

学校評価だより



令和 8 年 2 月 5 日 発行
見附市立今町中学校
mail: mitsuke.imamachi-jhs@edu-niigata.ed.jp

今町中学校は、日本の中学校創立の年にできた中学校の一つで、今年度創立 78 周年を迎えました。そして、創立以来、場所を移すことなく、ずっと同じ場所にあります。それだけ地域、保護者の期待と支援に支えられてきたのだと思います。

今年度も、保護者、地域、学校運営協議会などさまざまな方々のご尽力により、充実した教育活動を展開することができ、子ども達の成長を実感する 1 年となりました。感謝とともにこの 1 年間の取組の成果と課題について学校評価アンケートをもとにお知らせいたします。

今後とも伝統ある今町中学校が地域の皆様に愛され、今町の未来を担う子どもを育ていけるよう取り組んでまいります。なお一層のご支援とご協力をお願いいたします。

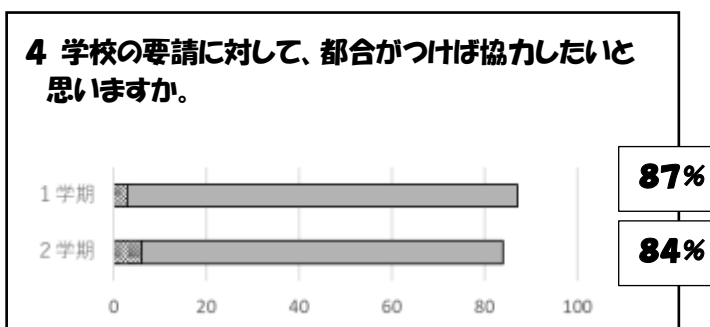
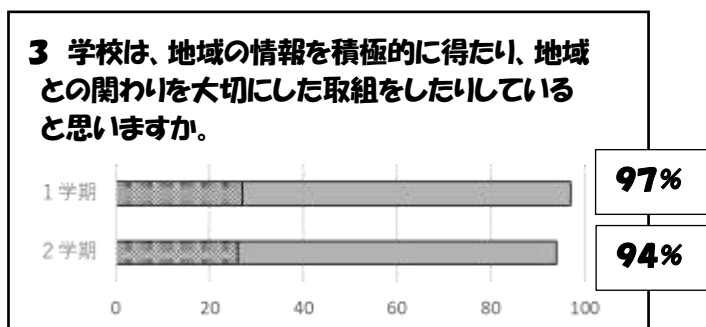
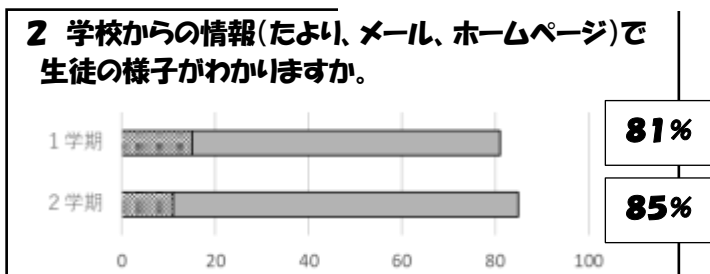
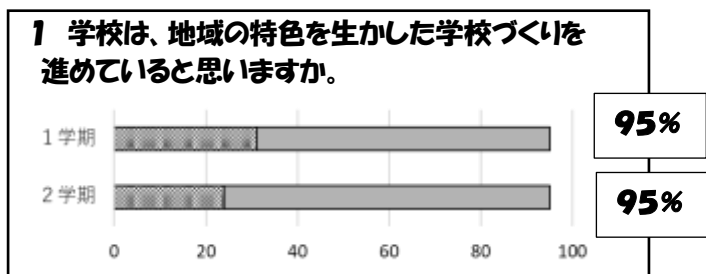


家庭、地域との確かな連携と協働

～保護者アンケートの肯定的評価（よく思う・だいたい思う）の割合（1・2 学期の比較）～

（上段 1 学期、下段 2 学期）

■ よく思う ■ だいたい思う



○ 4 項目とも肯定的評価が 80% を超えています。今後とも家庭、地域との協働体制を進めてまいります。

【地域・保護者等からご協力いただいた活動、地域と協働した活動】

- ・ 体育祭前の P T A によるグラウンド整備、側溝の泥上げ
- ・ PTA、学校運営協議会による風雄祭での芸能発表、New ワンディマッチ
- ・ 今町ガイドグループなびらーずの方々による今町歴史散歩
- ・ 地域人材や地元企業の協力による職業体験、職業講話
- ・ 今町大凧協会、凧組の方々からの凧作りや大凧合戦の体験
- ・ 民生委員児童委員の方々の毎月の朝のあいさつ運動
- ・ 今町まちなかコミュニティ主催の科学講演会(南極について)
- ・ 今町まちあるきマルシェでの工作ブース出店(科学部)、長岡造形大学展示ブースの手伝い(美術部)
- ・ 諏訪神社清掃の実施(1年生)
- ・ 春季例大祭巡行(白張)への生徒参加



<知育>

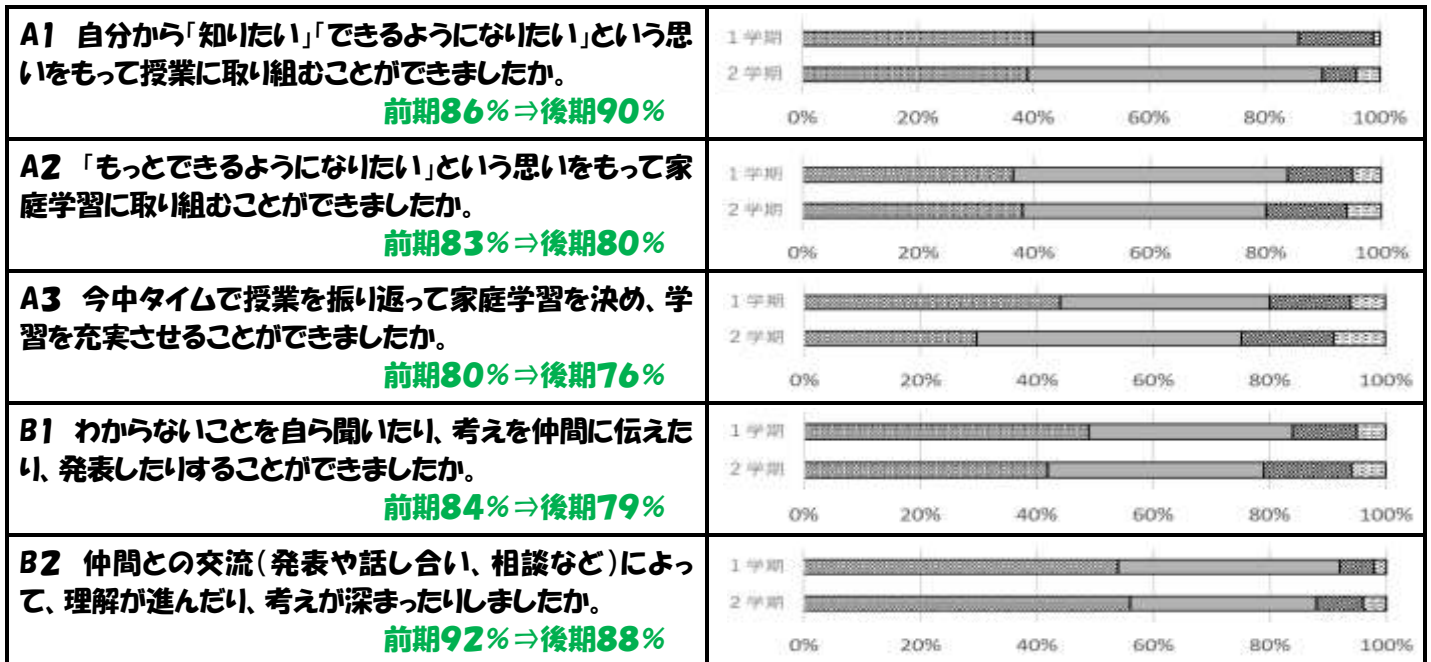
育てる力 目的をもち、仲間とともに主体的に追究する力

- 具体的取組**
- A 生徒それぞれが学ぶ目的を意識できる授業を工夫します。
今中タイムで家庭学習に向かうことができるように支援します。
 - B 生徒が相互交流をしながら主体的に追究する授業を実践します。



<生徒のアンケート結果> (目標 肯定的評価80%以上)

■よくあった ■だいたいあった ■あまりなかった ■ほとんどなかった



分析評価

日々の授業で、学習の目的を明確に意識づける授業を展開することで、生徒の学習意欲の肯定的評価の高さにつながりました。また、生徒の相互交流を促す授業を各教科で意識的に取り入れましたが、生徒自身の考えをより深めるところに個人の差があるため、肯定的評価の数値が若干低くなったと捉えています。

今後の取組

生徒が自分で考えたり調べたりしたことを、仲間と協働して練り上げ、生徒自身の学びを深める力の育成に努めます。また授業の「振り返り」を、生徒が自分の主体性の成長や思考の変容を自覚できる機会と捉え、授業改善に生かします。今中タイムを今後も重視し、家庭学習の充実を図ります。

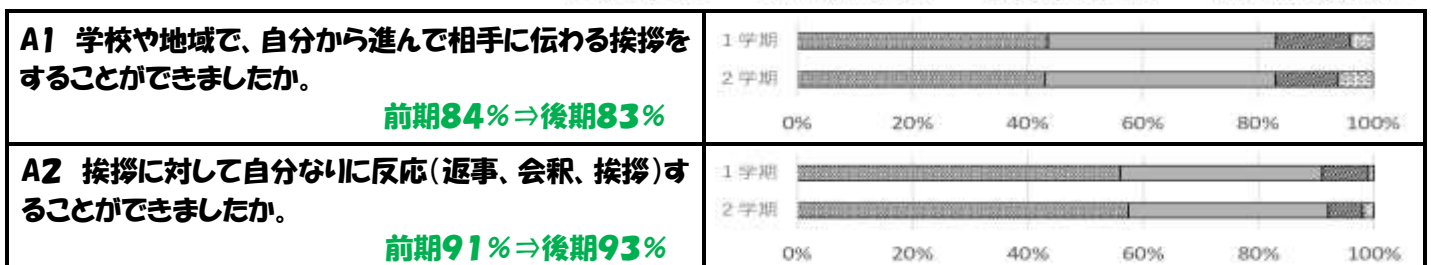
<徳育>

育てる力 主体的に他と関わり、協力して活動する力

- 具体的取組**
- A 生徒が進んで相手に伝わる挨拶を交わせるよう支援します。
 - B 授業、学級、部活、委員会、行事などで生徒が主体となって活動し、自他のよさや違いに目を向け、協力して活動する機会を取り入れます。

<生徒のアンケート結果> (目標 肯定的評価80%以上)

■よくあった ■だいたいあった ■あまりなかった ■ほとんどなかった



<p>B1 授業、学級、部活、委員会、行事などで、主体的に活動しましたか。</p> <p style="text-align: center;">前期93%⇒後期92%</p>	
<p>B2 授業、学級、部活、委員会、行事などで、自分の良さや違いを生かして積極的に活動できましたか。</p> <p style="text-align: center;">前期88%⇒後期86%</p>	
<p>B3 授業、学級、部活、委員会、行事などで、仲間の良さや違いを認めて、協力して活動することができましたか。</p> <p style="text-align: center;">前期91%⇒後期93%</p>	

分析評価

今年度の取組として大きな成果は、いじめ見逃しゼロスクール集会だと考えています。「相談できる、を当たり前」を年間スローガンとして柱に掲げ、当日の内容だけでなく、各学年が自己開示と受容の観点から様々な活動に取り組んでいました。

今後の取組

来年度は、「支え合う学校へ」を生徒会の公約に掲げているので、昨年度の取組をグレードアップさせていく生徒会の思いを支え、学校全体がより一体となるよう、行事などを計画的に配置していき、評価・価値づけをしていきます。

<体育>

育てる力 自分の健康に関心をもって生活する力

具体的取組

A 各学年の実態に応じた睡眠やメディア利用の指導を行います。

学期に1回の健康チェック週間を設け、睡眠やメディア利用時間について振り返ります。

B 体力向上のために、授業でのウォーミングアップや体づくり運動を充実させます。

<生徒のアンケート結果> (目標 肯定的評価80%以上)

	■よくあった	■だいたいあった	■あまりなかった	■ほとんどなかった
<p>A1 健康維持のために、夜23時までには就寝する、また就寝時間が遅い場合は、早める努力ができましたか。</p> <p style="text-align: center;">前期83%⇒後期79%</p>				
<p>A2 健康維持のためにメディア時間をコントロールして生活することができましたか。</p> <p style="text-align: center;">前期76%⇒後期71%</p>				
<p>A3 健康チェック週間で立てた目標を普段の生活に生かして、取り組むことができましたか。</p> <p style="text-align: center;">前期86%⇒後期84%</p>				
<p>B1 体力向上のために、ウォーミングアップや体づくり運動に積極的に取り組むことができましたか。</p> <p style="text-align: center;">前期81%⇒後期78%</p>				

分析評価

就寝時刻やメディア時間の調整は、肯定的な回答が前期と後期の比較で約5%程度下がりました。そこで3学期は睡眠に関する全校保健指導や生徒が考えた改善策を保健委員が全校にシェアするなど、より具体的な方策を考えて実践できるよう働きかけた結果、全体的に改善に向け日々努力する生徒が多くみられました。

今後の取組

健康面は、学年別の課題に応じた保健指導の工夫と生徒保健委員会の活動と連携した情報発信を積極的に行います。家族で生活改善に取り組めるよう小学校との連携も継続します。また、体力向上のために両校で運動の機会を増やし、継続して体を動かす習慣を育てます。これらの取組を通して心身ともに健康な成長を目指します。

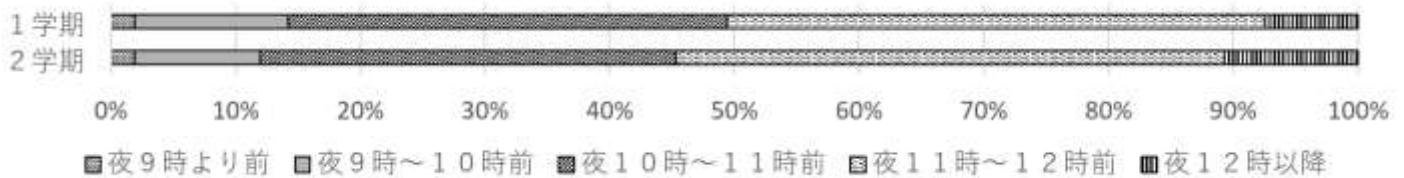
データでみる今中生の家庭での生活 生徒アンケートの結果 ～今中生の改善すべき点について～

【見附市共通アンケート】生徒アンケート（上段：1学期 下段：2学期）

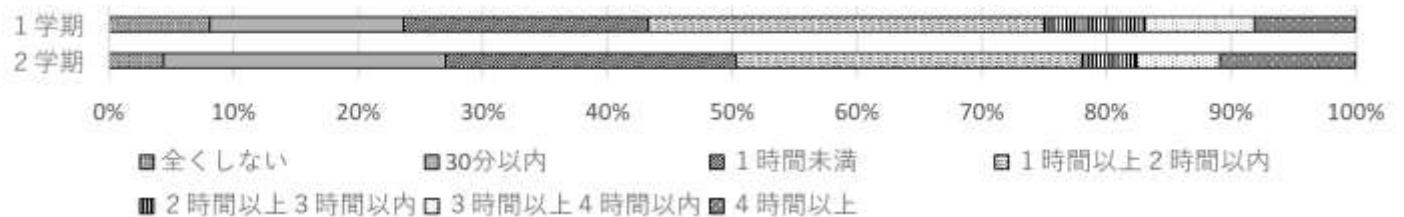
1 普段(月曜～金曜日)、何時ごろ起きますか。(目安 7時前)



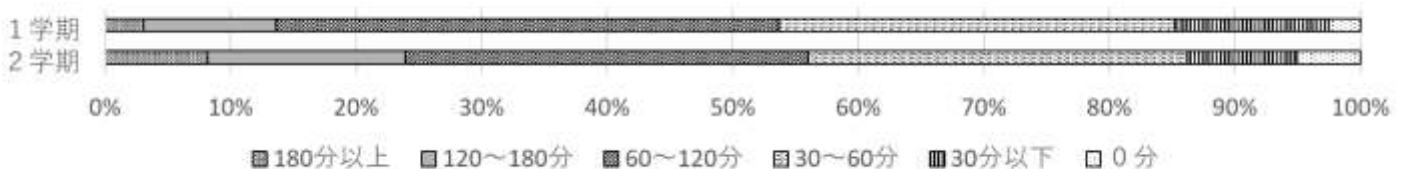
2 普段(月曜～金曜日)、何時ごろ寝ますか。(目安 夜11時まで)



3 普段(月曜～金曜日)1日あたりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンなどで通話やメール、インターネットをしますか。



4 普段(月曜～金曜日)1日あたりどのくらい家庭学習をしていますか。(目安 1年70分、2年80分、3年90分)



【アンケート結果より】

平日 7時以降になって起床する生徒の割合は1学期 26.5%→2学期 28.3%、平日夜 11時以降に就寝する生徒の割合は1学期 50.6%→2学期 54.7%でした。また、平日のスマホなどでの通話やメール、インターネット利用については、使用時間が1時間未満の生徒の割合は1学期 39.5%→2学期 43.4%、使用時間が2時間以上の生徒は1学期 22.8%→2学期 18.9%でした。家庭学習では平日 120分以上学習している生徒の割合は1学期 13.6%→2学期 23.9%でした。1時間未満と答えた生徒は1学期 46.3%→2学期 44.0%でした。

子どもの成長には学校だけでなく家庭での過ごし方がとても大切です。就寝・起床、家庭学習、読書、余暇（ゲームやスマホの使用）、習い事や手伝いなどの時間を子どもが自分自身で管理すること（自主・自律）が、知徳体のバランスのとれた成長に繋がっていくはずです。引き続きご協力をお願いいたします。